

“進取”の気性をいま

温暖な気候に恵まれた阿久根は、素朴で人情味にあふれる、住みよいまちといわれている。阿久根の歴史は古く、その時々によくのよ

た折口伊兵衛、薩摩の豪商河南源兵衛、明治時代の外務卿（現外務大臣）として活躍した寺島宗則、日本の教育と自治に尽くした白浜

先人達が築いた基盤を土台に阿久根のまちも営々と発展を続けている。道も港もよくなりまちなみも変わり、暮らしむきも昔とは比

これらの先人達は阿久根人の気性であった。進取の精神で国のため、阿久根のために輝かしい功績を残してくれた。

光も伸びてきた。しかし、現実には、大きな壁にぶつかり、発展が滞りすぎるような感じがする。最近ふるさとを考え、見直し、盛りあげようという気運が高まりを見せ、それぞれの自治体、また市民が真剣になってこの問題と取り組んでいる。が、活力ある、若者たちに魅力のあるふるさとづくりとなるとなかなかむずかしい。みんなが安心して住める道は、農業、漁業、商業、観光が発展していく

ふるさとリターンへの道は

き先人達が出た。江戸時代の武勇中馬大藏、焼酎造りに生命をかけ

貫札、産糸業界の第一人者として活躍した野崎熊次郎など……。

べものにならない。阿久根の基幹産業である農業、漁業、商業、観

「進取」の気性が必要な時ではないだろうか、そこで、「市広報」の立場からこれらにスポットを当て、「ふるさとリターンへの道は」とのテーマでそれぞれを三回づつにわたって、現状をとらえ、みんなで共に考えてみよう。それが進取に結びつくと信じる。初めは農業からスポットを当ててみた。

（4P～7Pに掲載）



え・か・お
忘れないでね!!

60年

6月号

(株)丸信シャツ

協本に第二工場建設

九月操業開始へ

大阪市都島区に本社があり、市内灘に工場を建設し操業している丸信シャツは、五月二十五日、市役所とになり、五月二十五日、市役所内灘に工場を建設し操業している丸信シャツ、川畑市長、阿部信夫同社社長、紳士カッターシャツ、カジヌアル北田定雄県企画部参事が出席して、製品の専門メーカー丸信シャツ立地についての調印式が行われ、協本に第二工場を建設することになった。



立地協定に調印する阿部信夫社長（右）
北田参事（中）川畑市長（左）



造成が始まった工場建設予定地
（協本上原区）

丸信シャツは資本金二千二百万円。昭和五十七年海の阿久根工場が操業を開始し、紳士カッターシャツを中心に裁断から縫製、製品化と一貫した経営で、着実に業績を伸ばし、年間売り上げも約二千二億円に達しています。

現在従業員は百七十六人で、市内の労働力の雇用のためにも大いに貢献しています。

協本工場は、上原区の国道389号近くに千二百七十七平方メートルの

土地を確保、ここに鉄骨二階の延七百九十二平方メートルの工場を建設するもので、投資額は約一億二千万円。

従業員85人は

地元から採用

すでに造成工事も始まり、このあと工場の建設にかかり、九月には操業が始まります。

従業員は八十五人を予定、地元から採用予定にしています。

今回の丸信シャツの協本工場建設について川畑市長は「雇用の確保、労働力の活用、また、市民の所得の向上におおいに役立つと思ふ」と歓迎しています。

予約受付中

県勢要覧や統計年鑑
県統計協会では、「鹿児島県勢要覧」「鹿児島県統計年鑑」「鹿児島のがた」を六月下旬から七月上旬に発行します。

予約申し込みは、市役所企画課（☎内線232）又は県統計協会（☎0992268111内線2262）へ。県勢要覧は、百円。県統計年鑑六千円。鹿児島のがたは二百円です。

誕生

おめでとう



- | 出生児 | 保護者 | 区名 |
|--------|-----|-------|
| 寺地 里美 | 寿美 | (尻無下) |
| 松元 淳二 | 猛 | (折口東) |
| 杉 明弘 | 廣行 | (弓木野) |
| 山崎めぐみ | 福義 | (折口東) |
| 藤原 文克 | 之 | (佐湖) |
| 中島 珠美 | 望 | (高松) |
| 下道 潤二 | 和信 | (高之口) |
| 岩崎 弘美 | 義弘 | (速矢) |
| 嶋田 栄香 | 隆 | (新町) |
| 小原 直美 | 俊博 | (一段) |
| 小原 直也 | 慶藏 | (馬見塚) |
| 牛之浜 貴和 | 和弘 | (牛之浜) |
| 沼田 大輔 | 英雄 | (浜) |
| 児島 千春 | 秀文 | (波留) |
| 川畑 雄典 | 純春 | (牧内) |
| 森 杜子 | 徹 | (波留) |
| 平田 麻衣菜 | 勝 | (横手) |
| 橋口 理弥 | 耕一 | (濁) |
| 法福 翔太郎 | 忠 | (大丸) |
| 川頼 裕士 | 勉 | (新町) |
| 福上 恵美 | 雄三 | (高之口) |
| 田上 裕希 | 謙 | (小瀬) |
| 松崎美代子 | 元治 | (瀬之下) |
| 迫田 康晴 | 勝広 | (荷田) |
| 花山 直樹 | 三雄 | (上原) |
| 上野 文教 | 次 | (陳之尾) |
| 山田 龍美 | 善一 | (古里) |



橋脚が工事中……尻無バイパス

魔のカーブ……大川尻無地区 完成に向け全力投球

市内大川尻無地区の国道3号のバイパス改良工事が急ピッチで進んでいます。

大川から尻無にかけての国道3号は急カーブで、交通事故が多発。ドライバーからは「魔のカーブ」と恐れられていました。大川の場

付近は、昭和五十六年に橋によるバイパスが完成、この問題は解消されました。尻無地区について国が引き続き改良工事を進めている

ものです。

計画では、尻無のカーブに入る北側から南へ約百七十メートルの橋をかけ、国道3号を一回し、バイパスを新設する計画で、今、橋の橋脚が工事中です。

このバイパスの完成については、今のところ見通しは立っていないとのことですが、国では早急に完成させたいと関係方面に全力投球しているところです。

稚ウ二十万個を放流

阿久根沖に

阿久根市では五月十日と、六月三日、県の補助を受けてアカウニの稚ウ二十万個を阿久根沖、元島近くに放流し、育てる漁業を進め

う。ほとんど見られなくなった相撲になんとなく救しさを感ずている一人です。

昔は、よく浜に出て友だち同志無中で相撲を取ったものでした。

市内でも相撲大会が盛んで、先輩の方々が青年大会で若い力を集中して、ありったけの力を發揮し、技を競った。そして力が入った美しさを見せつけられたものでした。

最近子どもたちの遊びの中から相撲が忘れられようとしているよ

ました。

「豊かな海づくり事業」として市が二百万の予算（二〇〇〇年計画、県百五十万補助）で行ったもので、阿久根市漁協での放流は初めて。両日ともに元島と小島周辺の海域、水深二メートルに、漁民が、殻径二センチの稚ウニを放流していました。

うです。子どもたちに健全なスポーツを、そして人に負けない、強い根性の子ともになつてほしいとの願いをこめて土壌をつくりました。

団地の皆さん、近くの子どもたちも大いに活用して下さい。子どもたちの健やかな成長を祈りながら、阿久根からも大相撲の力士が誕生することを夢みたとときでした。

阿久根市長 川畑 強

残された障害者に終身年金支給
——心身障害者扶養共済制度——

県では、心身障害者扶養共済制度の利用を呼びかけています。

これは、心身障害者の保護者が死んだり、重い病気などで扶養できなくなった後、障害者に終身年金を支給する制度で、保護者が毎月掛け金を出すものです。

この制度についてのお問い合わせや加入の相談は、県庁児童家庭課（☎099-229542）または市の福祉事務所へ。

「こめいふくを
お祈りします」

死者 年齢

第川 ヤエ 91 (筒田) 勝

洲崎利四郎 87 (黒之浜) コト

神川 武夫 84 (古黒) 茂樹

浦島森之助 65 (臨本浜) フミ子

堂後嘉次郎 86 (桐野上) 藤雄

高津 ヤエ 84 (脇馬場) 三典

濱崎 善信 51 (黒之浜) 房子

平田ハルエ 77 (横手) 中園隆雄

出口 利則 78 (中村) サヨ

佐瀬 八太 92 (佐瀬) 和則

馬見塚重則 61 (落) シキエ

尻無浜初喜 56 (尻無中) セキ子

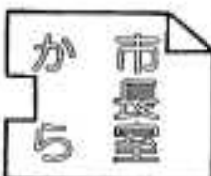
島 フチノ 79 (大下) 久

中村 清則 48 (大丸) 豊子

濱崎アヤ子 67 (新町) 元幸

盛水 義衛 67 (尾崎) 幸子

平田 徳長 55 (横手) キヌ子



横綱誕生を 夢見て

梅雨に入り、雨の多い日が続いていますが、市民の皆さんいかがお過ごしでしょうか。

先般、牧内の県営住宅堤山団地に子ども用の土俵が完成、土俵開きが行われ、私も出席しました。土俵開きには近くの保育園の子どもたちが大勢参加していたので、元氣いっぱい、かわいらしい相撲を見せてくれました。私も子どもたちの相撲を見ながら、ふと、昔が思い出され、懐かしいを覚えました。

今、市内で相撲が見られるのは十五夜か桜祭りの時ぐらいでしょ

こそ農業で生きたい”

ふるさとUターンへの道は“進取”の気性をいま

農家所得の

現状は ①

「ごムミカンの木は将来どんな金になるか楽しみじゃ、私は先手先手の農業でいっ」と、語ってくれた若い果樹農家。「品質のよか牛つくりのため研修を重ね、牛肉の輸入問題に対抗します」と決意をみせてくれた畜産後継者……。阿久根の農業で力強く生きていく人は多い。

一方、「後継者の息子に嫁のきてがなか、私しゃ張りがなか」となげく農家の父親。「食べていくだけの農業で、下着は何年も買っていない」と苦笑する主婦……。苦しい農家の声も多い。兼業農家、専業農家ともに、今の農業についての見方は千差万別。

とくに「農業だけじゃ食って行かれん」農業をやれば赤字じゃ」という言葉にひっかかった。農業だけで生活していけないのか。気候、自然条件などをうまく利用した魅力のある農業はできないのか。厳しいといわれる農家の台所はどうなっているのでしょうか。農家所得を中心にレポートしてみた。

複合経営で立派に

成功している後継者も多い

市内橋本で果樹を中心とした複合経営で頑張っている若い後継者の台所をみてみました。

明るい例

Aさんの家族は奥さんを入れて六人。両親と一緒にミカン、甘夏を中心に水稲、グリーンピースなどを

手広く経営している専業農家です。「今とこころなんか農業だけで食っていきません」と語るAさん。生産作物もバラエティで、田畑では、水稲七十五アール、かんしょ三十アール、グリーンピース二十アール、大豆四十八アール、加工用パレイシヨ五十アールを栽培しています。これから得る農業収入は、

年間約三百万円。果樹部門では、早生温州ミカン、甘夏、ネーブル普通温州ミカンなど、これらの栽培面積は、百三十アールで、収入が三百八十万円。年間の農業収入は約六百八十万円となります。

一次ページにカット入りで紹介。経費として、薬代、肥料代に二百五十万円、資材代に五十万円、借り入れ金の償還代約四十万円。経費の総額が約三百五十万円になります。Aさんの昭和五十九年の農家所得としては、収入六百八十万円から経費の二百五十万円を引いて、約三百四十万円になるようです。

「農業の見通しはわからん」「息子は一年で一時間も農業を手伝わん、金取りのよかサラリーマンになっとつ」……

家族六人の生活費として、Aさんは「一カ月二十万円必要です」と話していますので、年間二百四十万円が生活費で、農家所得三百四十万円から生活費を引くと、約百万円が手元に残ることになります。

複合経営

いろいろな作物を組み合わせて経営する農業

今回のテーマで、市内各地区の農家を回り、話を聞きました。兼業農家、専業農家の多くが、「今の農業の見通しはわからん」「食っていくだけの農業じゃ」と悲観的な考えでした。

市内鶴川内、構造改善した田んぼで、イチゴとメロンのハウス栽培に取り組んでいる若い後継者は「二年四百日働いて収支は赤字、借金をして食っている」と、苦しい実態を語ってくれました。

西目のあるお年寄りは、「百姓は私で終りじゃ、息子は一年で一時間も手伝いせん。金取りのよかサラリーマンになっとつ」と、ばあちゃん二人でグリーンピース取りの手を休め語ってくれました。

“いまだから



「昔は若か者んが
一緒に農業で頑張
つとつたがいまは
数えるだけ」……

ちよつと苦しい例

市内臨本Bさんの台所を見ても
ます。Bさんも若い農業後継者の
一人。「昔は若々人が一緒に農業
で頑張つとつたが、今は数人しか
いない」と言う。両親と奥さん子
どもの六人家族で「食うだけの生
活」とか。田んぼは、十二アール
ぐらいつくつてはいるが、米はほと
んどが自家用。カンシヨ二十アール、
グリーンピース十アール耕作し
ていますが、この収入は三十五万
円程。Bさんは、ビニールハウス
でキュウリ、カボチャ、菊の栽培
を行っており、これが農業収入の
ほぼすべて、年間約二百五十万円
程で、収入合計は、二百八十五万

食うだけ？ 経費にくわれる



「他に何かやって見たいと思うが、今の農業
じゃできない」と、プロイラー一本で頑張っ
ています。市内内田 宮路政司さん(24)

円になるようです。経費として、
薬代四十万円、農機具償還金二十
一万円、ハウス設置の資材代百五
十万円、借り入れ金の返済金とし
て五十万円、その他の経費五万円
で、合計二百六十六万円。一年間
の農業収入から経費を差し引くと
手元にはわずか十九万円しか残ら
ない勘定になります。
月々の生活費として、十五万円
必要だと言うことですが、農業取
入だけでは不足しますので、父親

が市内の建設会社に日雇に出かけ、
この収入で生活費を補っているこ
とでした。Bさんは「経費に
くわれて収入があらん」と、な
げく。

「田や畑が荒れんように」



Aさん、Bさんの台所

収入 Aさん		経費	
水 稲	85万円	薬 代	150万円
かんしょ	40 "	資材代	50 "
グリーンピース	90 "	貸り入れ返済	47 "
大豆		肥料代	100 "
パレイショ	75 "		
早生温州	150 "		約 347万円
甘 夏	120 "		
ネーブル	120 "		
普通温州			
約 680万円			

収入		経費	
かんしょ	12万円	薬 代	40万円
グリーンピース	23 "	農機具償還金	21 "
ハウス (メロン、菊)	250 "	資材代	150 "
		貸り入れ返済	50 "
		その他	5 "
約 285万円		約 266万円	



Bさん

「今の経営を維持していくのが精一杯」……

ためには、その土地に合った作物を人より先につくり、早期出荷を目ざすことと、掲言しました。

しかし、将来の農業については「見通しがわからぬので、今の農業経営を維持していくのが精一杯」と慎重でした。



四月にUターンして農業に頑張っています。ボンタンを主に大変ですが頑張ります。
尾崎区 川崎義明さん

「土地を遊ばせず、人より先に出荷する……」

農業で生きていくために—Aさん

厳しい農業情勢のなかで、先般 紹介したAさんは多くの作物を栽培 していますが、どのような農業の仕方、

市内多田のCさんは、奥さんと二人暮らしですが、二人とも勤めに出ていて、農業は仕事の合間にするとのこと。水稲は自分たちが、一年食べるだけの米をつくるだけでほかはカンショ二十アール、ソラ豆五アールを耕作しているだけで収入はわずか十三万円。

「食っていきけるだけ」と言う農家の台所を紹介しましたが、ほかについて回った農家の方々は、ほぼ同様な話しをしてくれました。

方法で農業収益をあげているのかお聞きしました。「土地を遊ばせずに作物を栽培しています」と、Aさんは語りました。基盤整備された田んぼでは、稲のほかには大豆を取り入れ、冬場の畑には契約栽培でパレイショを植えつけ、収入の増を図っています。果樹類では、イヨカン、晩カンのほか早生温州やごく早生温州ミカンなど、畑を遊ばせないよう栽培しているとのこと。また、この土地に合った甘夏ミカンは、Aさんの農業の主力作物で、品種の改良や摘果、剪定など入念にやり、玉の美しい、値が高くなる甘夏づくりを心掛けているそうで、肥料や薬代も相出

顔になるようですが、「よい作物をつくるうえでは、今のところ仕方がないのです」と、Aさんは言っています。

そして、「農業で収入をあげる

農業後継者 育成資金貸し付け

※利用しやすく制限緩和

県では、主として農業に従事しているおおむね二十歳以下の農業後継者に対して、農業改良資金の農業後継者育成資金を貸し付けていますが、昨年十一月、Uターン農業青年に対する年齢制限を緩和し、利用しやすくなりました。

貸付条件等については次のとおりです。

〔貸付対象者〕

- ☆次のいずれかに該当する者
 - 1) 農業を主たる職業とし、将来、農業経営を實質的に承継すると認められるおおむね二十歳以上三十歳以下の農村青年（Uターン農業青年を含む。）
 - 2) 市長が次の要件を備えていると認める者で、現に主として農業に従事している者
 - a. 親が農業を営む家庭の子弟で年齢がおおむね二十歳以上二十五歳以下の者
 - b. 親の住所地从転出後、農業以外の職業に約五年以上従事した後、親の住所地に転入し、農業後継者として、将来にわたってその地で農業に精進する見込みのある者

「農業はもうとどろいてはらん、わたちら
じや農業でまわらん……」……Bさん

ちよつと苦しかったBさんは、昭和四十八年からハウスを設置しここでメロンや菊などを栽培していますが、最近、これらの値が思うように上がらないわりに、毎年

ビニールの張り替えのための資材代や、電気代、苗代などの経費が多く、収入のほとんどを経費に注ぎ込んでいくという現状。「私も少しは楽をせにやいかん

ので、新しが資材を入れて合理化を図っておつ、農業にあんどしてはいかん、人の手前もあつてやめられん。食つてゐるだけの農業だが、今だからこそ、私は農業で生きていきたい」と、にが笑ひするBさん。まだまだ元氣一杯だ。

Bさんの父親は、「農業をしてゐる若か者をよきまばつ」と、若い後継者をほめるが、「農業は、さばる割に収入が少なかなア」と

新規
就農者

“農業で頑張ります”

迫田君、大野君、大尾君



右から迫田君、大野君、大尾君

新しく農業に就く若者を励ます会が五月八日、市の改良普及所の会議室で行われ、三人のフレッシュユマンが誕生しました。
三人は施設メロンづくりにかける瀬之浦下区の迫田洋行君(18)、甘夏ミカンに頑張る桐野下の大野茂俊君(21)、両親の後をついで茶の栽培にかける府区の大尾豊君(20)。「厳しい農業環境の中ですが、元氣で頑張ります」と決意を述べていました。

若者に、
地区に、
笑顔が、
もどるの
はいつ…

息子に農業はまかせて、日雇でかせぎ、生活費の一部にと息子を助けている。
三人の農家の台所を紹介しました。市内には一千万円以上の農業収入をあげている農家もありますが、総体的にみて、ほとんどの農家が

今回紹介した農家のどれかに入っているのではないかと懸念します。
厳しい環境条件の中で、農業は進んでいきます。農家の台所を維持していくことは、本当に大変なことで、農家の方々には、それなりの苦勞、大変な努力がつきまとうかもしれません。農家の台所に余裕が出、若者に笑ひがもどり、地区がうるおい、ふるさとがもどつてくる農業は、進取の農業がいま求められている時ではないでしょうか。
今回は阿久根市の農家所得を県下と比べてみます。

〔資金使途〕

☆種苗、家畜、機械などの購入費
や施設の設置費など

〔貸付限度額〕

☆単一作目による経営 四百五十万円
☆二作目による経営 五百五十万円

〔貸付利息〕 ☆無利子

〔償還期間〕

☆七年(うち据え置き一年)

この資金は、農業改良普及所などの技術指導、経営指導を受けながら、農業後継者として独立するのに最適な資金です。

※この資金を利用したい人は、最寄りの農協、または農業改良普及所へ早めにご相談ください。

水洗トイレの設置と清掃は
登録している業者に依頼を

最近、水洗トイレの清掃や修理点検で、資格を持たなかったり、登録していない業者が部品を取り替えたり、修理作業をしたかのようになみせかけて代金を請求したりしています。

このような被害をなくするため、し尿浄化槽(水洗トイレ)を設置、清掃される組合には名簿登録を受けた業者に依頼しましょう。

富士吉氏を議長に選出

各常任委員会も構成

第一回臨時市議会

第一回臨時市議会は五月七日に開かれ、議長、副議長の選出や各常任委員会の委員の選出などのほか、議案三件、報告一件の審議を行い、いずれも所案通り可決しました。

臨時市議会では、まず、議長、

しました。

副議長の選出に入り、議長に富士吉福蔵氏(六四)、副議長に山田政氏(六九)を選びました。

また、各特別委員会などの委員の選出もあわせて行いました。

常任委員の選出では、これまでの四つの委員会を二つに統合し、それぞれ委員を選出(下表参考)

報告二件は、まず、阿久根市税条例の一部改正の専決処分の承認で、主なもの、市民税の均等割の額を引き上げたものです。

国民健康保険税条例の一部改正の専決処分では、四割軽減の所得割の判定基準額を引き上げたもの、議案二件では、まず、市議会委員会議案の一部改正条例の制定で、これまでの四つの常任委員会を二つに統合するもの、このほか、国民宿舎特別会計補正予算の議案と、市の監査委員に的場一男氏を選出するために議会の同意を求めたもの

です。

を感じております。私は、もとより浅学非才であります。阿久根市議会の良き伝統を汚すことなく、何事にも最善をつくし、円満なる議会運営につとめ、市民の信頼と期待に応えるよう懸命に努力を傾注する所存でございます。

円満な議会運営に努力

阿久根市議会

議長 富士吉福蔵



去る五月七日の臨時会におきまして、不肖私が、議長の職につきことになりました。私にとりましては、身に余る光栄でありまして、衷心より感謝致してあり、厳肅な気持ちで、その重

責を感じております。私は、もとより浅学非才であります。阿久根市議会の良き伝統を汚すことなく、何事にも最善をつくし、円満なる議会運営につとめ、市民の信頼と期待に応えるよう懸命に努力を傾注する所存でございます。

市民皆様方の益々のご指導とご鞭撻をお願いしまして、就任のあいさつと致します。

議会の構成

- ▽議長 富士吉福蔵
- ▽副議長 山田政
- ▽総務委員会(八人)
 - 委員長 若松 富春
 - 副委員長 築地新格
 - 委員 中野勝雄 福山洋一 別府國義 京田 勇 牛之浜水雄 山田政
- ▽産業建設委員会(八人)
 - 委員長 新坂 泰典
 - 副委員長 島中 保
 - 委員 野口末一 竹原 勇 田上 正 迫口保雄 堀尾孫兵衛 富士吉福蔵
- ▽文教厚生委員会(七人)
 - 委員長 中村 健一
 - 副委員長 児玉 利彦
 - 委員 山田 勝 的場一男 河野義夫 磯畑敬治 坂元章馬
- ▽北陸広域行政事務組合議会議員 築地新格 迫口保雄
- ▽坂元章馬
- ▽阿久根地区消防組合議会議員 野口末一 中野勝雄 京田 勇 磯畑敬治
- ▽議会選出監査委員 的場一男

消費者の質問箱

12

(相談内容)

クレジットってどんなしくみなんですか。

(回答)

商品の代金を後で支払うのがクレジットです。

クレジットには、販売店に支払う場合(A)と、販売店とは別のクレジット会社に支払う場合(B)があります。支払先がどちらなのかをまず確認しましょう。

クレジットを申し込むと、販売店(又はクレジット会社)は、あなたがその代金を支払えるかどうかを調査し、そのうえで利用が認められることとなります。

クレジットには、利用のつど、この調査を行うものと、あらかじめ調査をしたうえでクレジットカードが発行されるものがあります。





川畑慶蔵さん



故 奥平慶蔵さん



平石正美さん



新村時義さん



神之田小市さん

特別表彰、功労者表彰の方々

市民特別表彰者



市民表彰式

平石さんら特別表彰

功労者表彰 富永さんら16人と8団体

昭和六十年市民表彰式は、五月十七日市の中央公民館に、県市、市内各事業所、区長など二百人が参加して盛大に行われました。

式では川畑市長が「私たちの阿久根も発展を続けています。これも先輩や市民皆様方のご努力、ご協力のおかげと感謝いたします。各部門でご活躍をいただきました方々の永年のご功労をたたえますとともに、今後一層のご協力をお願いいたします」とあいさつ。さつそく表彰に入り、市民特別表彰として川畑慶蔵さんら五人、功労者表彰として富永岩吉さんら個人十六人と八団体を表彰しました。表彰を受けた個人と団体は次のとおりです。

市民特別表彰

▽地方自治部門
川畑慶蔵さん(㊟) 琴平町

昭和四十二年阿久根市議会議員に当選以来、十二年間議員として市政の発展にご尽力されました。

故 奥平慶蔵さん 仲仁田

昭和三十八年市議会議員に当選以来、市議会議員として約十七年間市政の発展にご尽力されました。昭和五十九年六月死亡されました。

▽産業経済部門

平石正美さん(㊟) 瀬之浦上区

昭和二十六年から二十四年間、三笠町農協長として農業の指導に、また、組合の経営安定に努力されました。

▽特別感謝(篤志寄付)

新村時義さん(㊟) 東市来町

教育の振興と発展に、郷土の子弟のため、臨本小学校、三笠中学校にあわせて一千万円を寄付されました。

神之田小市さん(㊟) 仲仁田区

郷土を担う子どもたちの教育のために、大川小学校に図書やテレビなど二百万円相当の現物を寄付していただきました。

功労者表彰

(敬称略)

▽地方自治部門

富永岩吉(㊟) 中原義信(宮原) 北平国安(内田) 米次忠雄(尾原) 丸内区、羽田区、大川島区、仲仁田区、瀬之浦下区

▽産業経済部門

丸塚貞雄(米次) 牧内猪之助(山馬場) 岩切卓哉(浜) 西浜修(臨本浜) 上野光一(山馬場) 酒川実(寺山) 松島富士哉(濁) 寺地正一(尻無中) 安楽酒造(上野)

▽社会福祉部門

上野義治(陳之尾) 榎木時男(下村) 中村実男(弓木野) 横手区、尻無上区

▽一般篤行

富吉貞吉(遠見ヶ岡)

川にゴミや
空き缶などを
投げ捨てないように
しましょう

5月21日～6月20日

河川愛護月間

堤山団地(県営)に土俵 ― 県下で初めて

園児が熱戦



子どもたちによるすもう大会

市内牧内区の県営堤山団地に、県下の公営住宅では初めての子ども用の土俵が完成、五月二十七日近くの園児らが参加して土俵開きが行われました。

堤山団地は鹿児島県が今後の公営住宅のモデル住宅として、昭和五十八年度から建設しているもので、五十九年度までに四十二戸が完成、六十年度も二十四戸が建設の予定です。この住宅の特徴は、玄関が二戸一戸別々で独立した配置になっているほか、室内も広々として住みやすい設計がされています。

土俵はこの団地の集会施設の下に造られたもので、土俵開きには県や市の関係者のほか、みどりが丘保育園、赤瀬川児童館の園児七十人も参加、式のあと、さっそく相撲大会が行われ、花を添えてくれました。

太陽の子推進員です!

太陽の子事業推進員は、行政と住民とのパイプ役として乳児検診や妊婦検診などのお知らせや、各種制度の啓もうの手伝いなどをする方々です。(敬称略)

牛之浜邦子(大丸)黒神イチノ
鳥飼慧子(永田下)奥園アヤ子

(波留)西谷秀子(濁)浜崎蘭子
(浜)田村邦子(高松)新町敬子
(新町)新坂上秀子(段)猿渡君
江(佐濁)新保保子(飛松)花田
ムツ(柳)西田キヨ子(高之口)
恵(古里)

(内田)奥ますえ(山馬場)若松
サヨ(尾崎)上野ハルエ(羽田)
山崎フサ(甚野)児玉静(上森原)
尾原キミ(尾原)松水和子(牛之
浜)浜田一江(的場)寺地ミキヨ
(尻無上)黒水スギ(黒之浜)榎
八重フミ(橋之東)田上キヨ(小
瀬)山田サワ(瀬之浦上)山田昌
恵(古里)

家の回りは大丈夫! 大雨の災害に注意を



阿久根駅付近を点検する関係者

今年もまた、梅雨の季節を迎えました。この時期には毎年のように、大雨・長雨による土石流・地すべり、がけ崩れなどの土砂災害

が発生し、多数の尊い人命が失われています。

本県は、水を含むと崩れやすい性質をもつシラス土壌に覆われているために、ひとたび集中的な豪雨となると大規模な災害が起こる危険性があります。

阿久根市では危険な場所の区域の指定、警戒避難体制づくり、危険家屋の移転の奨励、土砂災害防止工事などを進めておりますが、各家庭においても、「自分の命は自分で守る」という意識をもって災害防止のため、万全の注意をふだんから心がけておきましょう。

阿久根中周辺など 危険箇所を点検

雨期を前に、五月二十八日阿久根市で市内の災害危険箇所の点検が行なわれ、災害発生防止策について検討しました。

点検には、県や市、警察などから二十一人が参加、急傾斜地のため山くずれのおそれがある大田表川内の個人宅の現場、大雨時に水があふれ、宅地、道路、校庭などが冠水する阿久根中学校周辺など六箇所を点検しました。点検のあとそれぞれの箇所について今後の対応策を決めました。



△皮むきに一生懸命の入園者
 ◁「ほら、たくさんむきましたよ」

カメラ散歩



老人ホーム。園では、機能回復と仲間づくりに、ソラマメの皮むきを取り入れ成功している。阿久根市農協がむき実で出荷するためお願いしているもので、今年も五月十日から二十五日まで行われた。五年目になる。一日平均百二十きのソラマメを三千人のお年寄りたちが、約二時間できれいに仕上げる。普段は部屋にとじこもりがちのお年寄りにとっては体を動かし、みんなと話が出来ると楽しみな作業である。

市内鶴川内の「蓮の実園」は、目の不自由なお年寄りが入所している。老人ホーム。園では、機能回復と仲間づくりに、ソラマメの皮むきを取り入れ成功している。阿久根市農協がむき実で出荷するためお願いしているもので、今年も五月十日から二十五日まで行われた。五年目になる。一日平均百二十きのソラマメを三千人のお年寄りたちが、約二時間できれいに仕上げる。普段は部屋にとじこもりがちのお年寄りにとっては体を動かし、みんなと話が出来ると楽しみな作業である。



△楽しかなアー

ソラマメを 心でむく

■「蓮の実園」のお年寄り■



△おじいちゃんもがんばっています



いねごとく

種類	内	※
子ども会安全会見舞金	7日以上30日以内の時、 700円×日数 30日の時は21,000円	
	31日以上90日以内の時、 21,000円+400円×(日数-30日) 90日の時は57,000円	
	91日以上180日以内の時、 57,000円+600円×(日数-90日) 180日の時は111,000円	
	181日以上の時、 111,000円+800円×(日数-180日) 総額150,000円	
特別見舞金	1,500,000円から56,000円まで障害の程度に応じて25の段階にわかれています。死亡の時は1,500,000円です。	
特別子ども会見舞金	3,000,000円から120,000円まで障害の程度に応じて18の段階にわかれています。死亡の時は3,000,000円です。	

※日数とは、治療に要した日数のことです。

子ども会安全会に加入を
 最高510万円まで見舞金
 子ども会活動中に発生した事故について見舞金を支給する「子ども会安全会」では、今、安全会への加入の受け付けを行っています。内容については別表のとおりです。なお、手続きなど詳しくは市の社会教育課、子ども会安全会事務局(09967②1051又は③1211内315へ)▽支払われる見舞金

在宅医

在宅医の診療時間は、午前九時から午後五時まで、急患の方以外は「遠慮ください」。

7月7日

堀切産婦人科②0263(高松) 大塚眼科②0306(浜町) 内山病院③1551(高松) 喜多医院②0038(大丸) 石原医院⑤0045(橋之西) 臨本病院⑤2121(橋之西)

7月14日

前井耳鼻咽喉科②0040(栄町) 北園医院②0016(本町) 浜之上医院⑤2600(脇馬場)

7月21日

阿久根内科②0578(琴平) 林胃腸科外科③3639(大丸) 黒木外科⑤0200(下村)

7月28日

阿久根内科②0578(琴平) 林胃腸科外科③3639(大丸) 黒木外科⑤0200(下村)

手から心へ伝えよう

手話サークル わかば

手と手は 乳母ちをのわど

あひは わかてほしい ゆいとも 愛さ



「手話サークルわかば」は、昨年実施された初級手話講習会の修了生が中心となって、今まで学んだ事を無駄にしないために、と今年一月から活動を始めました。働く婦人の家で毎週土曜日の夜七時から八時まで、基礎的な手話を学習しています。 健常者は言葉で話します。が、耳の不自由な人は手で話をします。手話は聴覚障害者にとって大切な

言葉なのです。「わかば」は10人足らずの集まりですが、聴覚障害者と手話を通じてコミュニケーションをはかり、障害者について正しい理解を持ちたいと願っています。ただ私達の悩みは、ろうあ者との交流の機会が少ないことです。これからは、ろうあ者との交流を通じて、より手話技術の向上、修得に努めたいと思っています。 手話に興味のある方は、是非一

サークル紹介 ⑳

阿久根歌壇

折田憲司選

〔秀逸〕 宵の月やうやく著くなる 頃に朱紫(ザボン)の花の薫り 流れ来 大丸 橋崎 幸 〔評〕 対象に向ふ詩心が深く技術も確か。平凡な素材だが情を誘発して叙景が生きた。写生に徹し表現のなかに発見した一語が坐つて一首が更に深化した。

〔佳作〕 夕さきて雨はれししかば

広野にはきまさまの蝶みだれつつ 飛ぶ 〔評〕 歌に於ける言葉とは何か。内心の情を伝達するための手段である。歌は心と情が相刺してこそ佳作となる。 手伝ひに来ぬ子と嫁を囁かひて 独居には広き庭の草とる

〔長野多美子〕 若き日に我も住みにし鳥びとの嫁は優しも訛なつかし 〔赤崎 タエ〕 貰ひ来しドイツの菊を庭に植う陽にあたたかき土もりあげて 〔桐野 竹原キミエ〕 娘の部屋は五階の高と筑紫野に展びし夏並み四王路山みゆ 〔川畑 ヨツ〕 二十年前の任地の獅子島が行人岳の五月晴れに見ゆ 〔本町 河南 節子〕

友だちの作品

大川中学校



大志 一年二組 上平崇仁

大志 一年二組 川畑美裕理

公園並 木新緑 二年

図書館だより

今月の新着図書



としよかんだより

▽長く暑い夏の日(渡辺淳一著)
 △運河のある町(森万紀子著) △
 諸君ノこの人生、大変なんだ(山
 口晴著) △青の回帰 上・下(平
 岩弓枝著) △死者の輪舞(浪花妻
 夫著) △繁盛にほんばし(斎藤(青
 島幸男著) △時間術(セルバン
 シェルベル著) △郷送行連曲殺
 人事件(由良二郎著) △千輪の花
 (津村節子著) △大婦の關係(池
 田みち子著) △幻華(松本清張著)
 △パリに行った妻と娘(近藤秋一
 著) △道(林京子著) △宮本武蔵
 (津本陽著) △風の家(森理子著)
 △霧(三田誠広著) △愛人(マル
 グリット・デュラス著) △続・片
 翼だけの天使(生島治郎著) △風
 の魔法陣 上・下(斎藤愛著) △
 渚のホテルにて(森理子著) △恋
 よ、恋唄(富士真奈美著) △豊饒
 の女神(三浦朱門著) △特捜機事
 の眼(二好徹著)

ふるたりの



じいちゃん



ばあちゃん



小漣の村中に、それはそれは
 大きな桶がそびえ立っています
 た。

村の人々は、幾百年も昔から
 大事にして親しんできました。

永い間村人を見守ってきた老
 木も大きな空洞ができて、樹の
 勢も衰えてきました。

毎年の台風時期になりますと
 黒い潮戸から吹きつける西の強
 い風に見舞われ倒れそうで村人
 は心配でした。

あくねのみんな

41

大丸区 草原 新さん提供

小漣の山ん神祭り

今から百年位前の秋のことです。
 村人はこの桶が倒れたら沢山の
 民家が押し潰されて、大きな被害
 になると悪い、古老達の反対をお
 しきり、村人が見守る中で、切り
 倒してしまいました。

この日は、雲もなく、風も吹か
 ない穏やかな日で、美しい夕焼け
 の中に暮れて行きました。

だが夕日が沈んで間もなくし
 ますと、どこからともなく黒雲
 が広がって妙な空に変わってしま
 した。

古老たちは空を眺めて、

「何か変わったことが起きなけ
 ればよいが」と心配でした。

ところが、夜中過ぎころにな
 って台風のような激しきで、雨
 風が荒れだしたこの民家も茅葺
 根が吹き飛ばされてしまいました
 した。村人は、

「これは老木の桶を切った祟
 りだ」と言うようになりまし
 た。そこで、早速大桶の切り株の
 所に山ん神様を祭ることしま
 した。

大桶を切り倒した日が、十一月
 の申の日でしたので、それから
 後毎年その日を祭日として、村中
 総出で祭るようになりました。



市内甚野 平国ミツエさん(72)
 缶詰め用タケノコの元とりに頑張っています。

書評

書は基本をしっかりと学習し根氣
 強い練習が立派な作品をつくりま
 す。

作品をこれらの点から進んでみ
 ました。基本がしっかりしていて
 調和のとれたいい作品です。線の
 するどさ、力強さがやや不足して
 います。

練習によってすばらしい作品に
 なりますががんばりましょう。

公園並
 木新緑

公園並
 木新緑

公園並
 木新緑

むかしのこともの

あそび

セッセッセ

24

女の子の遊びで、二人で向きあ
い、両足をそろえ、両手を肩の高
さ位に前に出し、いろいろな歌に
合わせて、手の平をいっしょに、
打ち合わせる。

「セッセッセ、夏も近づく、八十
八夜、トントン」と、片手を交互
に合わせたり、両手をいっしょに
合わせたりいろいろ又合わせる。



みんなの広場



背中合わせに背負われて踊られる「ひな女」

市内佐潟区の「ひな女祭り」が
五月二十七日行われ、にぎわいま
した。

市内佐潟区の「ひな女祭り」が
ひな女は、区出身で東京都世田
谷区の富吉豊さん、恵子さんの長
女真理安ちゃん、鹿兒島市の富吉

佐潟区

「ひな女祭り」にぎわう

「よか、よめさんに」

松義さん、京子さんの長女真代ち
ゃん。同じ鹿兒島市の猿楽一人さ
ん、恵子さんの長女美保ちゃん。
市内波留区の浜崎謙相さん、友
子さんの長女志織さん。区内の富
吉富彦さん、順子さんの長女淳美
ちゃん。佐潟第十男さん、教子さ
んの長女芽久美ちゃんの六人です。

て
つ
ば
ん
が
す
ま
い

元気な子ども
たちを見るのが
楽しみです。



市内山下馬場

橋元聡子さん (25)
(山下小学校勤務)

昭和六十年度の新規事業、紙お
むつの支給の一回目が、五月十四
日と十五日の二日間行われました。
対象者は六十五歳以上のわたさ
りのお年寄り(低所得者世帯)四
十七人で、福祉事務所の職員が各
家を回り、紙おむつを届けました。



紙おむつを 無料支給

人 口	
住民基本台帳人口と世帯数	
(6月1日現在)	
人 口	29,572 (+34)
男	13,796 (+6)
女	15,778 (+28)
世帯数	9,874 (+15)

ハイ元気だよ



奥ひとみちゃん(三歳)

市内琴平町

奥義人さんの二女

やさしく、たくましい子どもに。
八重子さん(八歳)



堂山ケイコさん(47)

おかあさん

ありがとう

⑦

市内浦区

堂山早苗(12)

私の母は、父が大坂に働きに行っているの、田んぼの仕事がすむと畑、畑の仕事が一段落すると田んぼというように、一人で父の分までがんばっている。
私は、日曜日になると、兄といっしょにあぜの草とりや草運びや、どろんこになりながら手伝う。母は、「三人ですれば仕事ははかどるね。」と大喜びする。
毎日、大いそがしなのに、PTAには、よく出てくれる母だから、お手伝いするのは当たり前だと思う。

みんなの広場

行事・催し物など、どしどしお寄せください。
③1211内214 おまちしています。

新芽を摘みとる子どもたち



香りい~~~~い

茶つみ…… 山下小学校

市内の山下小学校で五月一日、全校児童による茶つみが行われました。
農作業を肌で感じとってもらおうと、毎年行っているもので、同校裏側の二十五坪の垣根が茶園。みんなで八十八夜の歌を合唱、ビニール袋を片手に五ヶ程に伸びた新芽をていねいにつみ取っていました。

日本さくらの会

武田さんを表彰

市内本町の武田知三郎さんが、このほど、東京の財団法人「日本さくららの会」から、さくら功労者として表彰されました。

武田さんは、昭和四十八年から阿久根をさくららのまちに―と、自費や有志家の寄付で苗木を購入、学校、公園、国民宿舎周辺にさくらを植えてきてこれ、その功績が認められ、今回の表彰になったものです。



川畑市長から表彰の伝達を受ける武田さん(ま)

潟が優勝

三世代交流ゲートボール大会

第二回内閣総理大臣杯三世代交流全国ゲートボール大会鹿児島県プロック阿久根予選大会は、青年会議所主催で、五月十二日総合グラウンドに20人が参加して行われ、一位潟、二位佐潟、三位永田下でした。

お知らせ

現況届けがないと受給資格があつても児童手当を受けられなくなりますので必ず届けましよう。詳しくは、市の福祉事務所へ。



保険料免除の手続きは早目に

■国民年金■

国民年金の保険料は一月分六、七四〇円ですが、失業や少収入などのために、保険料の納付がどうしても困難な方は、申出によつては保険料が免除される場合があります。年金係で免除の手続きをして下さい。

児童手当の受給者の方 六月中に現況届けを

児童手当の受給者は、毎月六月中に市に現況届けを提出するように定められています。持参するものは「印かん」、「健康保健証」昭和六十年度分所得証明書（六月十七日以降税務課でお取りください）。

保険料が免除されても、障害年金などは納めた人と同じの額を受けられますから、滞納のままにせず、必ず国民年金係に免除の申出をしてください。ただし、老齢年金は、免除を受けた期間だけ三分の一に減らされます。

年金相談日
毎月二十日
(休日の場合は翌日になります)
国民年金係

ますので、保険料を納められるようになったら、すぐ追納をしてください。十年以内の分ならば、旧料金で納められます。

市民講演会

「日本の心」

主催 阿久根青年会議所

▽日時 六月二十七日(木) 午後七時から

▽場所 市中央公民館

○テーマ 「日本の心」

講師 高田 好胤 (兼 浄土宗住持)

※入場は無料です。

黎明館の催物案内

★第五十一回東光展(第16回東光ジュニア展)

◎会期 六月十五日～二十一日

◎入場料 大学生・一般…六百元 小・中・高生…二百円

◎主催 東光会・南日本新聞社

消防

ミニニュース

(一)は一月から五月まで

五月の火災発生数 2 (13)

救急車出動回数 62 (279)



社協だより

次のかたがたから、香典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。 (敬称略)

中村ミエ(尾崎) 大田マツノ

(南畑) 牟田ツギ(牟田) 福元房枝

(新町) 平田キヌ子(横手) 杉隆文(上野) 馬見塚節志(大川島)

早水泰夫(瀬之上) 中村主税(深田) 濱崎元幸(新町)

心配ごと相談

心配ごとの相談は毎月五日、十五日、二十五日福祉事務所で行っています。

なお、休日の場合は翌日となります。お悩みの方ご相談を。

▽山下小学校に10万円寄付

山下小学校で教員として勤務され、退職後、山下馬場区に住んでいた星美津子さん(七二)が、山下小学校に図書購入費として10万円寄付されました。星さんはこのたび山下を離れ、東京へ住所を移されました。

交通事故相談日

七月十二日(金)

市民相談室

5月の市内交通事故

	()は前年	累計
発生件数	12 (10)	48
死亡者数	0 (0)	0
傷者数	13 (16)	71

給油所の日曜当番店

7月7日	阿久根石油 (阿久根港) ③2430
7月14日	富吉石油 (西目) ②1418
7月21日	南国殖産 (阿久根) ②0362
阿久根石油 (阿久根) ②0318	

ワンちゃんの引き取り

6月25日
7月2日・11日
保健センター

昭和六十年六月十日 鹿児島県阿久根市元町二〇〇番地阿久根市役所編集発行